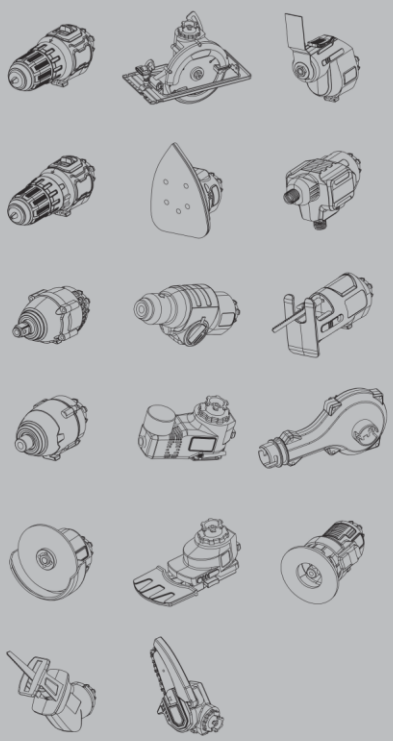
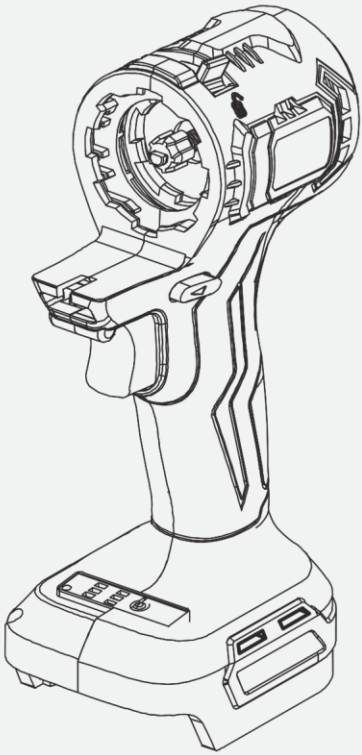
コードレスマルチツール

取扱説明書





重要：ご使用前に必ずお読みください。

コードレスマルチツール 取扱説明書 カタログ

本体 5

インパクトドリルアタッチメント 7

インパクトドライバーアタッチメン 9

インパクトレンチアタッチメント 10

マルチツールアタッチメント 11

サンダーアタッチメント 12

ジグソーアタッチメント 13

レシプロソーアタッチメント 14

チェーンソーアタッチメント 15

高圧洗浄機アタッチメント 16

ブロワアタッチメント 17

アングルグラインダーアタッチメント 18

コンビネーションハンマーアタッチメント 19

ヘッジトリマーアタッチメント 20

インフレーターアタッチメント 21

トリマーアタッチメント 22

丸のこアタッチメント 23

安全上のご注意

電動工具の安全に関する警告

警告：この電動工具に付属の全ての安全に関する警告、指示、図解、および仕様をお読みください。
以下の指示を全て守らないと、感電、火災、または重症につながる恐れがあります。

すべての警告と指示を、いつでも参照できるよう大切に保管してください。

警告内で使用されている「電動工具」という用語は、電源コード式の電動工具またはバッテリー式（コードレス）の電動工具を指します。

作業場の安全

1. 作業場は清潔に保ち、明るい状態にしてください。散らかった場所や暗い場所は事故の原因となります。

2. 引火性の液体、ガス、粉塵のある場所など、爆発の危険がある環境で電動工具を使用しないでください。電動工具から発生する火花が、粉塵や煙に引火する恐れがあります。

3. 電動工具の操作中は、子供や第三者を近づけないでください。注意が散漫になると、操作を誤る原因となります。

電気に関する安全

1. 電動工具のプラグは、コンセントの形状に合ったものを使用してください。プラグは絶対に改造しないでください。アース（接地）付きの電動工具にアダプタープラグを使用しないでください。改造されていないプラグと適合するコンセントを使用することで、感電のリスクが低減されます。

2. パイプ、ラジエーター、調理台、冷蔵庫など、アース（接地）された面に身体が触れないようにしてください。身体がアースされると、感電のリスクが高まります。

3. 電動工具を雨や湿気にさらさないでください。電動工具の内部に水が入ると、感電のリスクが高まります。

4. 電源コードを乱暴に扱わないでください。コードを持って電動工具を運んだり、引っ張ってプラグを抜いたりしないでください。コードを熱、油、鋭利な角、可動部分から遠ざけてください。損傷したり絡まったりしたコードは、感電のリスクを高めます。

5. 屋外で電動工具を使用する場合は、屋外用の延長コードを使用してください。屋外用のコードを使用することで、感電のリスクが低減されます。

6. 湿気の多い場所で電動工具の使用が避けられない場合は、漏電遮断器（GFCI）で保護された電源を使用してください。漏電遮断器を使用することで、感電のリスクが低減されます。

7. 電動工具は、使用者に害を及ぼさない電磁界（EMF）を発生させることがあります。ただし、ペースメーカーやその他の同様の医療機器を使用している方は、この電動工具を操作する前に、機器の製造元および/または医師に相談してください。

作業者の安全

1. 電動工具の操作中は、常に注意を払い、自分の行動をよく見て、常識を働かせてください。疲れているときや、薬物、アルコール、医薬品の影響下にあるときは、電動工具を使用しないでください。操作中に一瞬でも注意を怠ると、重傷を負う可能性があります。

2. 個人用保護具を使用してください。常に保護メガネを着用してください。防塵マスク、滑り止めの付いた安全靴、ヘルメット、聴覚保護具などの保護具を状況に応じて使用することで、怪我のリスクが低減されます。

3. 不意な起動を防いでください。電源やバッテリーパックに接続する前、または工具を持ち上げたり運んだりする前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指をかけたまま電動工具を運んだり、スイッチがオンの状態で電源を入れたりすると、事故の原因となります。

4. 電動工具のスイッチを入れる前に、調整キーやレンチをすべて取り外してください。レンチやキーが回転部分に取り付けられたままだと、怪我の原因となります。

5. 無理な姿勢で作業しないでください。常に足元を安定させ、バランスを保ってください。これにより、予期せぬ状況でも電動工具をより良く制御できます。

6. 適切な服装で作業してください。だぶだぶの衣服や宝飾品を身につけないでください。髪、衣服、手袋を可動部分に近づけないでください。だぶだぶの衣服、宝飾品、長い髪は可動部分に巻き込まれる可能性があります。

7. 集塵・吸引装置が付属している場合は、それらを正しく接続して使用してください。集塵装置を使用することで、粉塵に関連する危険を減らすことができます。

8. 工具の頻繁な使用による慣れから油断し、工具の安全原則を無視することがないようにしてください。不注意な行動は、ほんの一瞬で重傷を引き起こす可能性があります。

9. 電動工具を使用する際は、目を保護するために常に保護ゴーグルを着用してください。ゴーグルは、米国のANSI Z87.1規格に準拠したものでなければなりません。作業者および作業エリア付近の他の人々が適切な安全保護具を使用するよう徹底することは、雇用者の責任です。

電動工具の使用と手入れ

1. 電動工具に無理な力を加えないでください。用途に適した電動工具を使用してください。適切な電動工具を使用すれば、設計された能力の範囲内で、より効率的かつ安全に作業できます。

2. スイッチでオン/オフの切り替えができない場合は、電動工具を使用しないでください。スイッチで制御できない電動工具は危険ですので、修理が必要です。

3. 調整、付属品の交換、または電動工具の保管を行う前には、電源プラグをコンセントから抜くか、取り外し可能な場合はバッテリーパックを電動工具から取り外してください。これらの予防安全措置は、電動工具が誤って起動するリスクを低減します。

4. 使用しない電動工具は子供の手の届かない場所に保管し、電動工具やこの取扱説明書に不慣れな人が操作しないようにしてください。訓練を受けていない人が使用すると、電動工具は危険です。

5. 電動工具と付属品を保守点検してください。可動部品の位置ずれや固着、部品の破損など、電動工具の動作に影響を及ぼす可能性のある状態がないか確認してください。損傷がある場合は、使用前に電動工具を修理に出してください。多くの事故は、整備不良の電動工具が原因で発生します。

6. 切削工具は鋭利で清潔な状態に保ってください。鋭利な刃先を持つ適切に整備された切削工具は、固着しにくく、制御が容易になります。

7. 作業条件と実施する作業を考慮し、この取扱説明書に従って電動工具、付属品、先端工具などを使用してください。意図された用途と異なる作業に電動工具を使用すると、危険な状況につながる可能性があります。

8. ハンドルや握り部は、乾いた清潔な状態に保ち、油やグリースが付着しないようにしてください。滑りやすいハンドルや握り部では、予期せぬ状況で工具を安全に取り扱い、制御することができません。

9. 工具を使用する際は、巻き込まれる可能性のある布製の手袋を着用しないでください。可動部に布製の手袋が巻き込まれると、人身事故につながる恐れがあります。

バッテリー式工具の使用と手入れ

1. メーカー指定の充電器でのみ充電してください。ある種のバッテリーパックに適した充電器を別のバッテリーパックに使用すると、火災の危険が生じる可能性があります。

2. 電動工具は、特別に指定されたバッテリーパックとのみ使用してください。他のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災の危険が生じる可能性があります。

3. バッテリーパックを使用しないときは、ペーパークリップ、硬貨、鍵、釘、ネジなどの金属物から離して保管してください。これらの金属物が端子間を接続する可能性があります。バッテリー端子をショートさせると、火傷や火災の原因となることがあります。

4. 過酷な条件下では、バッテリーから液体が噴出することがあります。接触を避けてください。誤って接触した場合は、水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、さらに医師の助けを求めてください。バッテリーから噴出した液体は、炎症や火傷の原因となることがあります。

5. 損傷または改造されたバッテリーパックや工具は使用しないでください。損傷または改造されたバッテリーは、予期せぬ動作を示し、火災、爆発、または怪我の危険を引き起こす可能性があります。

6. バッテリーパックや工具を火や過度の温度にさらさないでください。火や130°Cを超える温度にさらされると、爆発の原因となることがあります。

7. すべての充電指示に従い、指示で指定された温度範囲外でバッテリーパックや工具を充電しないでください。不適切に、または指定範囲外の温度で充電すると、バッテリーが損傷し、火災の危険性が高まる可能性があります。

サービス

1. 電動工具の修理は、純正の交換部品のみを使用する資格のある修理担当者に依頼してください。これにより、電動工具の安全性が維持されます。

2. 損傷したバッテリーパックの修理は絶対に行わないでください。バッテリーパックの修理は、メーカーまたは認定サービス提供者のみが行うべきです。

3. 付属品の注油と交換に関する指示に従ってください。

4. 使用と手入れの指示に示されている場合を除き、機器またはバッテリーパックを改造したり、修理を試みたりしないでください。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

警告：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。

1. バッテリーパックを使用する前に、(1)充電器、(2)バッテリー、(3)バッテリーを使用する製品に記載されているすべての指示と注意表示をお読みください。

2. バッテリーパックを分解しないでください。

3. 動作時間が極端に短くなった場合は、直ちに操作を中止してください。過熱、火傷、さらには爆発の危険性があります。

4. 電解液が目に入った場合は、きれいな水で洗い流し、直ちに医師の診察を受けてください。失明の原因となることがあります。

5. バッテリーパックをショートさせないでください：(1) 端子に導電性物質を接触させないでください。(2) 釘や硬貨などの他の金属物と一緒にバッテリーパックを容器に保管しないでください。(3) バッテリーパックを水や雨にさらさないでください。バッテリーがショートすると、大電流が流れ、過熱、火傷、さらには故障の原因となることがあります。

6. 温度が50°C (122°F)以上に達する可能性のある場所で、工具とバッテリーパックを保管しないでください。

7. バッテリーパックがひどく損傷しているか、完全に消耗していても、焼却しないでください。バッテリーパックは火災で爆発する可能性があります。

8. バッテリーを落としたり、衝撃を与えたりしないように注意してください。

9. 損傷したバッテリーは使用しないでください。

10. 内蔵のリチウムイオン電池は、危険物法の要件の対象となります。第三者や運送業者などによる商業輸送の場合、梱包とラベル表示に関する特別要件を遵守する必要があります。発送品の準備については、危険物の専門家にご相談ください。また、より詳細な国内規制も遵守してください。開いた接点をテープで覆うかマスクし、梱包内でバッテリーが動かないように梱包してください。

11. バッテリーの廃棄に関するお住まいの地域の規制に従ってください。

この取扱説明書を保管してください。

注意：純正のバッテリーのみを使用してください。非純正のバッテリー、または改造されたバッテリーを使用すると、バッテリーが破裂して火災、人身事故、および損傷を引き起こす可能性があります。また、工具と充電器の保証も無効になります。

バッテリーを長持ちさせるためのヒント

1. バッテリーパックは、完全に放電する前に充電してください。工具のパワーが低下したと感じたら、必ず工具の操作を中止し、バッテリーパックを充電してください。

2. 満充電されたバッテリーパックを再充電しないでください。過充電はバッテリーの寿命を縮めます。

3. バッテリーパックは、室温10℃～40℃の環境で充電してください。高温になったバッテリーパックは、充電する前に冷ましてください。

4. 長期間（6ヶ月以上）使用しない場合は、バッテリーパックを充電してください。

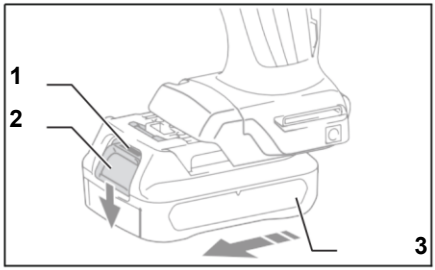
機能説明

***注意：*工具の調整や点検を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

バッテリーパックの脱着

注意：バッテリーパックの脱着を行う前に、必ず工具のスイッチを切ってください。

***注意：*バッテリーパックの脱着時は、工具とバッテリーパックをしっかりと持ってください。**しっかりと持たないと、手から滑り落ちて工具やバッテリーパックの損傷、けがの原因となります。



► 1. 赤い表示 2. 取り外しボタン 3. バッテリーパック

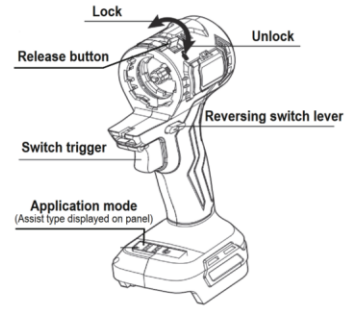
バッテリーパックを取り外すには、カートリッジ前面のボタンをスライドさせながら、工具から引き抜きます。

バッテリーパックを取り付けるには、バッテリーパックの舌部をハウジングの溝に合わせて差し込みます。カチッと音がしてロックされるまで、完全に差し込んでください。ボタンの上部に赤い表示が見える場合は、完全にロックされていません。

工具/バッテリー保護システム

本機には工具/バッテリー保護システムが搭載されています。このシステムは、工具とバッテリーの寿命を延ばすために、モーターへの電力を自動的に遮断します。工具やバッテリーが以下のいずれかの状態になると、作動中に自動的に停止します。

本体

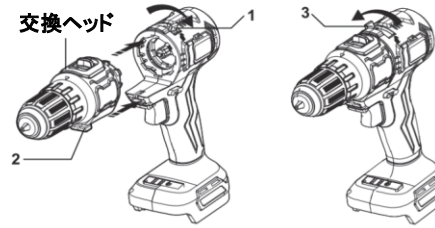


製品仕様

型番：	**DYB-21BL**
定格電圧	**D.C. 18 V - 21 V max**
無負荷回転数 (RPM)	**0 - 13,000 /min**
	0 - 20,000 /min
	0 - 24,000 /min
質量	**0.56kg**

- **製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。**
- **仕様は国によって異なる場合があります。**

操作



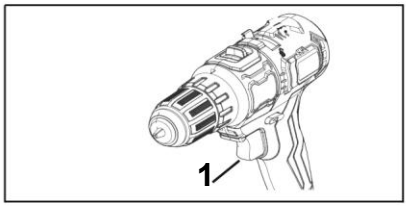
アタッチメントの脱着

● アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

● アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます。

***注意：*本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

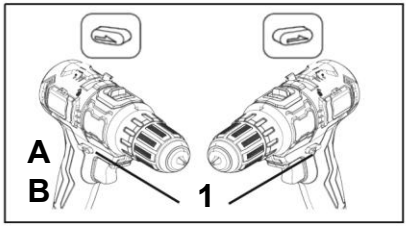
スイッチの操作



1. スイッチトリガー

スイッチトリガーを引くと、工具が起動します。トリガーを引く強さに応じて回転速度が上がります。トリガーを放すと停止します。

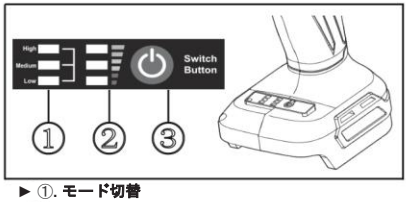
逆転スイッチの操作



► 1. 逆転スイッチレバー

この工具には回転方向を切り替える逆転スイッチがあります。逆転スイッチレバーをA側から押すと正回転、B側から押すと逆回転します。レバーが中立位置にあるときは、スイッチトリガーを引くことはできません。

モード切替



► ①. モード切替

高

中

低

► ③. モード切替ボタン

バッテリー残量表示

► ②. 表示ランプ



75%～100%　50%～75%　25%～50%

注記：使用状況や周囲の温度によっては、実際のバッテリー残量と表示が若干異なる場合があります。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

***警告*：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。**

コードレスハンマードライバードリルの安全に関する警告

すべての作業における安全上のご注意

1. **衝撃ドリル作業中は、必ずイヤープロテクターを着用してください。騒音にさらされると、聴力を損なうおそれがあります。**

2. **補助ハンドルが付属している場合は、必ず使用してください。コントロールを失うと、けがの原因となります。**

3. **切断用アクセサリーが隠れた配線に接触する可能性のある作業を行う際は、電動工具の絶縁グリップ面を持ってください。**通電中の電線に切断用アクセサリーが接触すると、電動工具の金属部分が通電状態になり、感電するおそれがあります。

4. **留め具が隠れた配線に接触する可能性のある作業を行う際は、電動工具の絶縁グリップ面を持ってください。** 通電中の電線に留め具が接触すると、電動工具の金属部分が通電状態になり、感電するおそれがあります。

5. **足場を常にしっかりと確保してください。 高所で使用する際は、下に人がいないことを確認してください。**

6. **工具をしっかりと持ってください。**

7. **回転部に手を近づけないでください。**

8. **工具を運転したまま放置しないでください。工具は手に持っているときのみ操作してください。**

9. **作業直後のビットや加工物に触れないでください。非常に高温になっており、やけどをするおそれがあります。**

10. **材料によっては有毒な化学物質が含まれている場合があります。粉じんの吸入や皮膚への接触を防ぐよう注意してください。材料供給者の安全データに従ってください。**

11. **チャックを開いてもドリルビットが緩まない場合は、ペンチなどを使って引き抜いてください。**このような場合に手でビットを引き抜こうとすると、鋭い刃先でけがをするおそれがあります。

この取扱説明書を保管してください。

***警告*：製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

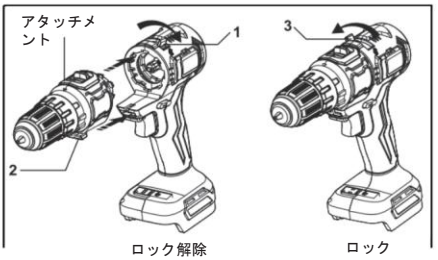
インパクトドリルアタッチメント

製品仕様

型番	DYB-2103
チャックサイズ	10mm
トルク	32N·m
クラッチ設定	25+1
無負荷回転数 (RPM)	0 – 4000 / 0 – 1,450 RPM
打撃数	0 – 6,000 / 0 – 21,000 RPM
質量	0.49 kg

- **製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。**
- **仕様は国によって異なる場合があります。**

操作



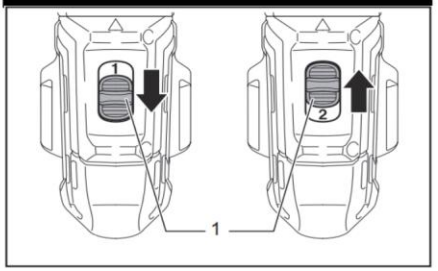
アタッチメントの脱着

● アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

● アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます。

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

速度切替



► 1. 速度切替レバー

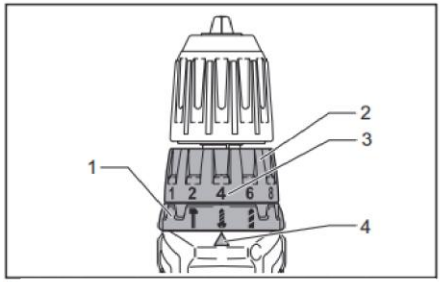
***注意：*速度切替レバーは、必ず正しい位置に完全に入れてください。**レバーが「1」と「2」の中間の位置で操作すると、工具が破損するおそれがあります。

速度変更レバーの位置	スピード	トルク	適用操作
1	低	高	重負荷作業
2	高	低	軽負荷作業

アクションモードの選択

注意：リングは必ず使用したいモードのマークに正しく合わせてください。マークとマークの中間位置にリングをあわせた状態で工具を作動させると、工具が故障（破損）する恐れがあります。

注意：”🔧”から他のモードへ切り替える最、動作モード切替リングがスライドしにくい（動かしにくい）場合があります。
その場合は、“🔧”の位置でスイッチを入れ、工具を1秒程度作動させてください。その後、工具を停止してからリングを希望の位置へスライドさせてください。



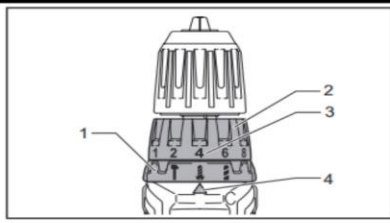
►1. アクションモード変更リング 2. 調整リング 3. メモリ 4. 矢印

This tool has three action modes.

- **ドリルモード（回転のみ）**
- **ハンマードリルモード（打撃を伴う回転）**
- **ネジ締めモード（クラッチを伴う回転）**

作業に適したモードを一つ選択してください。アクションモード変更リングを回して、選択したマークを工具本体の矢印にあわせます。

締付トルクの調節



► 1. アクションモード切替リング 2. 調節リング 3. 目盛り 4. 矢印

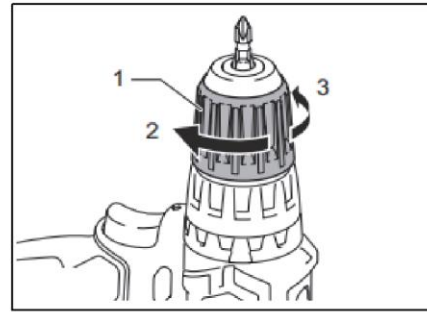
締付トルクは、調節リングを回して25段階で調節できます。目盛りを本体の矢印に合わせてください。1で最小トルク、25で最大トルクになります。

実際の作業の前に、使用する材料または同じ材料の切れ端で試し締めを行い、用途に適したトルクレベルを確認してください。

組み立て

***注意：*本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

ドライバービット/ドリルビットの脱着



► 1. スリーブ 2. 締める 3. 緩める

スリーブを反時計回りに回してチャックの爪を開きます。ドライバービット/ドリルビットをチャックの奥まで差し込みます。スリーブを時計回りに回してチャックを締めます。ビットを取り外すには、スリーブを反時計回りに回してください。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

***警告*：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。**

インパクトドライバーの安全に関する警告

1. **隠れた電線に接触する可能性のある作業を行う場合は、電動工具の絶縁グリップ面を持ってください。**通電中の電線に接触すると、電動工具の金属部分が通電し、感電する恐れがあります。

2. **足場を常に確保してください。高所で使用する際は、下に人がいないことを確認してください。**

3. **工具をしっかりと持ってください。**

4. **耳栓を着用してください。**

5. **作業直後のビットや加工物に触れないでください。非常に高温になっており、火傷をする恐れがあります。**

6. **回転部に手を近づけないでください。**

7. **補助ハンドルが付属している場合は、必ず使用してください。**コントロールを失うと、怪我の原因となります。

8. **隠れた電線に接触する可能性のある作業を行う場合は、電動工具の絶縁グリップ面を持ってください。**切断用アクセサリーが通電中の電線に接触すると、電動工具の金属部分が通電し、感電する恐れがあります。

この取扱説明書を保管してください

***警告*：製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

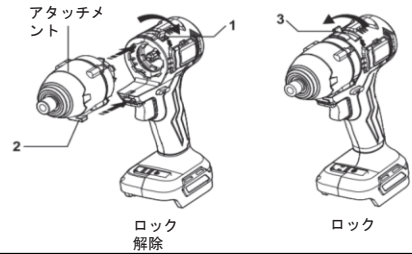
インパクトドライバーアタッチメント

製品仕様

型番：DYB-2104	
チャックサイズ	**1/4インチ（6.35mm）**
トルク	**180 N·m**
無負荷回転数 (RPM)	**0 - 3,300 RPM**
打撃数	**0 - 3,600 回 / 分**
質量	**0.51 kg**

- **製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。**
- **仕様は国によって異なる場合があります。**

操作



アタッチメントの脱着

● アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

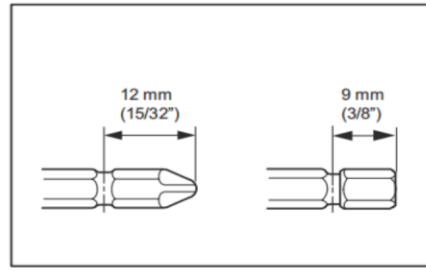
● アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます。

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

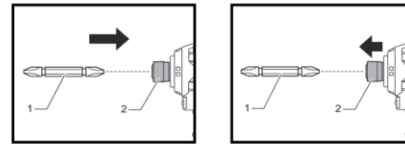
組み立て

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

ドライバービット/ソケットビットの脱着



図に示されているドライバービット/ソケットビットのみを使用してください。他のドライバービット/ソケットビットは使用しないでください。



► 1. ドライバービット 2. スリーブ

ドライバービットを取り付けるには、スリーブに奥まで差し込みます。

ドライバービットを取り外すには、スリーブを矢印の方向に引きながら、ドライバービットを引き抜きます。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

***警告*：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。**

インパクトレンチの安全に関する警告

1. **隠れた電線に接触する可能性のある作業を行う場合は、電動工具の絶縁グリップ面を持ってください。**通電中の電線に接触すると、電動工具の金属部分が通電し、感電する恐れがあります。

2. **耳栓を着用してください。**

3. **取り付け前に、インパクトソケットに摩耗、ひび割れ、損傷がないか注意深く確認してください。**

4. **工具をしっかりと持ってください。**

5. **回転部に手を近づけないでください。**

6. **作業直後は、インパクトソケット、ボルト、ナット、または加工物に触れないでください。**非常に高温になっており、火傷をする恐れがあります。

7. **常に足元を安定させてください。**
   高所で使用する際は、下に人がいないことを確認してください。

8. **適正な締め付けトルクは、ボルトの種類やサイズによって異なります。トルクレンチでトルクを確認してください。**

この取扱説明書を保管してください

***警告*：製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

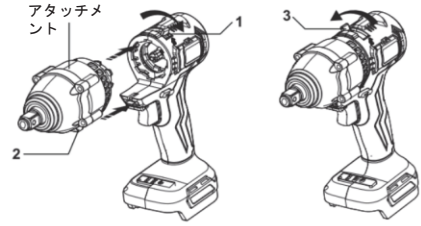
インパクトレンチアタッチメント

製品仕様

型番：	**DYB-2105**
角ドライブ	**6.35mm**(1/4″) **+ 12.7mm**(1/2″)
トルク	**300N·m**
無負荷回転数 (RPM)	**0 - 2,800 RPM**
打撃数	**0 - 3,200 回/分**
質量	**0.65kg**

- **製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。**
- **仕様は国によって異なる場合があります。**

操作



アタッチメントの脱着

• アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

• アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます。

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

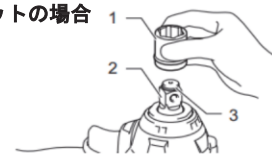
組み立て

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

適切なインパクトソケットの選択

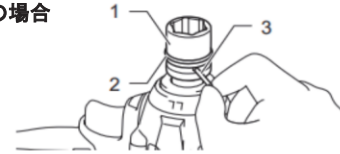
ボルトやナットには、常に正しいサイズのインパクトソケットを使用してください。サイズの合わないインパクトソケットを使用すると、締め付けトルクが不正確で不安定になったり、ボルトやナットが損傷したりする原因となります。

Oリングとピンがないインパクトソケットの場合



► 1. インパクトソケット 2. 角ドライブ 3. リングスプリング

Oリングとピン付きのインパクトソケットの場合



► 1. インパクトソケット 2. Oリング 3. ピン

インパクトソケットを取り外すには、取り付け手順を逆に行ってください。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

***警告*：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。**

マルチツールの安全に関する警告

この電動工具は、のこぎり作業、切断、剥離、研磨作業に使用できます。本製品に付属のすべての安全に関する警告、指示、図、仕様をお読みください。1. 下記の指示に従わない場合、**感電、火災、**重傷を負う危険があります。

隠れた配線に先端工具が接触する可能性のある作業を行う場合は、必ず絶縁グリップ部分を持って電動工具を保持してください。2. 通電した電線に先端工具が接触すると、工具の金属部分が通電し、感電の原因となります。

3. **クランプなどを用いて、作業対象物を安定した台に固定してください。**手や体で支えると不安定になり、コントロールを失う恐れがあります。

4. **必ず保護メガネまたはゴーグルを着用してください。通常のメガネやサングラスは保護メガネではありません。**

5. **工具をしっかりと持ってください。**

6. **スイッチを入れる前に、先端工具が作業対象物に接触していないことを確認してください。**

7. **可動部分に手を近づけないでください。**

8.**工具を運転したまま放置しないでください。手で持っているときのみ操作してください。**

9. **作業対象物からブレードを離す前に、必ずスイッチを切り、ブレードが完全に停止するのを待ってください。**

この取扱説明書を保管してください

***警告*：製品の使いやすさや慣れ（繰り返し使用することで得られる）によって、安全規則の厳守を怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。**

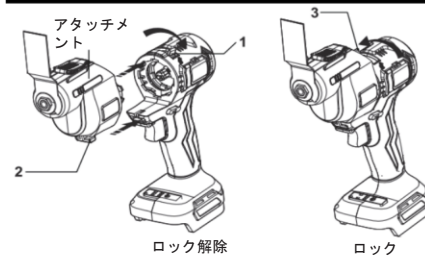
マルチツールアタッチメント

製品仕様

型番：	**DYB-2106**
振動数	**10,000 - 21,000 回/分**
振動角度（左右）	**1.5°（合計3.0°）**
質量	**0.43kg**

- **製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。**
- **仕様は国によって異なる場合があります。**

操作



アタッチメントの脱着

● アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

● アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます。

***注意*：工具の作業を行う前には、必ずスイッチがオフになっており、バッテリーパックが取り外されていることを確認してください。**

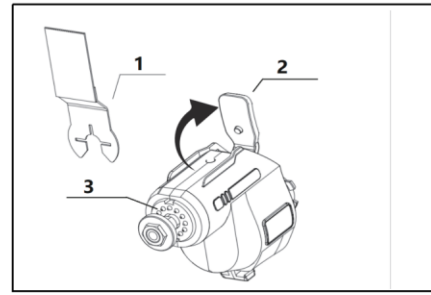
組み立て

***注意*：工具の作業を行う前には、必ずスイッチがオフになっており、バッテリーパックが取り外されていることを確認してください。**

先端工具（別売品）の脱着

警告：先端工具を逆向きに取り付けないでください。逆向きに取り付けると、工具が損傷し、重大な人身事故につながる恐れがあります。

• 作業内容に応じて、先端工具を正しい向きに取り付けてください。先端工具は30度ごとに角度を変えて取り付けることができます。



1. 先端工具 **2.** ロックレバー **3.** ツールフランジ

• **ロックレバーを完全に開きます。**

• ツールフランジの突起が先端工具（別売品）の穴に合うように、先端工具をツールフランジに置きます。ロックレバーを元の位置に戻します。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警

***警告*：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。**

サンダーの安全に関する警告

1. 必ず保護メガネまたはゴーグルを使用してください。通常のメガネやサングラスは保護メガネではありません。

2. 工具をしっかりと持ってください。

3. 工具を運転したまま放置しないでください。手で持っているときのみ操作してください。

4. この工具は防水仕様ではありません。加工対象の表面に水を使用しないでください。

5. 研磨作業を行う際は、作業場を十分に換気してください。

6. 材料によっては有毒な化学物質が含まれている場合があります。粉じんの吸入や皮膚への接触を防ぐように注意してください。材料供給者の安全データに従ってください。

7. この工具を使用して一部の製品、塗料、木材を研磨すると、有害物質を含む粉じんにさらされる可能性があります。適切な呼吸用保護具を使用してください。

8. 使用前にパッドにひび割れや破損がないことを確認してください。ひび割れや破損は、けがの原因となることがあります。

この取扱説明書を保管してください

***警告*：製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

サンダーアタッチメント

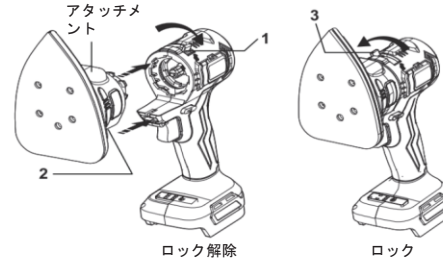
製品仕様

型番：	**DYB-2107**
無負荷回転数 (RPM)	**0-10,000 RPM**
寸法	**94x135mm**
質量	**0.31kg**

● 製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。

● 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



アタッチメントの脱着

● アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

● アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます。

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

組み立て

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

研磨ディスクを取り付けるには、まずパッドからすべての汚れや異物を取り除きます。次に、研磨ディスクをパッドに取り付けます。研磨ディスクの穴とパッドの穴を合わせるように注意してください。

マルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告：アタッチメントを取付ける前に、決してスイッチを入れないでください。

ジグソーの安全上の警告

1．切断アクセサリーが隠れた配線に接触する可能性のある作業を行う際は、絶縁されたグリップ面で電動工具を保持してください。切断アクセサリーが「通電している」配線に接触すると、電動工具の露出した金属部分が「通電」状態になり操作者に感電を引き起こす可能性があります。
2．クランプやその他の実用的な方法を使用して、加工物を安定したプラットフォームに固定し、支持してください。加工物を手で持ったり、体に押し当てたりすると不安定になり、コントロールを失う原因になる可能性があります。
3．常に安全メガネやゴーグルを使用してください。普通のメガネやサングラスは安全メガネではありません。
4．釘の切断を避けてください。作業前に加工物に釘がないか点検し、あれば取り除いてください。
5．特大サイズの加工物を切断しないでください。
6．ブレードが床や作業台などに当たらないように、切断前に加工物の裏側に適切な隙間があることを確認してください。
7．工具をしっかりと保持してください。
8．不必要に無負荷状態で工具を操作しないでください。
9．作業している材料や用途に合わせて、常に正しい防塵マスク呼吸用保護具を使用してください。

この取扱説明書は保管してください

警告：製品の操作に慣れても、安全規則の遵守を怠らない事誤った使用方法や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重篤な人身事故に繋がる恐れがあります。

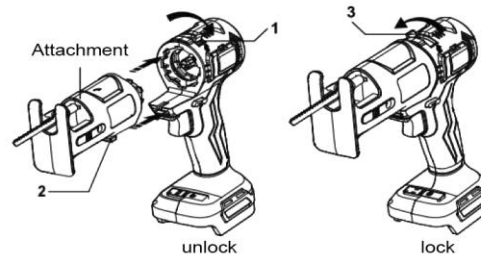
ジグソーアタッチメント

仕様

モデル名	DYB-2108
ストローク長	12.7mm
ストローク数	0 - 2,700 / 分
重量	0.34kg

・製品改良のため、仕様は予告なく変更する場合がございます。
・仕様は国や地域によって異なる場合がございます。

操作



アタッチメントの取付け取り外し

・アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンをロック解除の記号まで押します（図1）。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押します（図3）。
・アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンをロック解除の記号まで押します（図1）。アタッチメントを平行に引き出します。

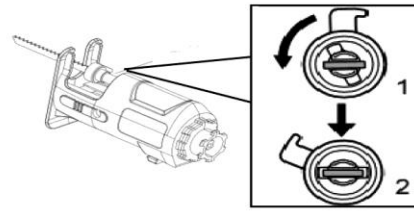
注意：作業前には、必ず本機のスイッチを切り、バッテリーカートリッジを取り外すこと

組立

注意：本機で作業を行う前には、必ずスイッチを切り、バッテリーカートリッジを取り外すこと。

鋸刃の取付け、取り外し

注意：必ず鋸刃やブレードホルダーに付着した切りくずや異物を全て清掃すること。これを怠ると、鋸刃が十分に固定されず、重大な傷害事故に繋がるおそれがあります。



▶ 1．固定位置　2．開放位置

ブレードを取り付ける前に、ブレードホルダーが解放位置にあることを確認してください。 ブレードを取り付けるには、ブレード（歯を前に向けて）をブレードホルダーにラッチがかかるまで挿入します。ブレードホルダーは自動的に固定位置に移動し、ブレードがロックされます。ブレードを軽く引っ張り、操作中にブレードが抜け落ちないことを確認してください。

マルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告：アタッチメントを取付ける前に、決してスイッチを入れないでください。

レシプロソーの安全上の警告

1．鋸刃が壁内の配線などに接触する可能性のある作業を行う際は、工具の絶縁グリップ部分をしっかりと持つこと。通電中の電線に鋸刃が接触すると、工具の金属部分も通電し、作業者が感電するおそれがある。
2．クランプなどを使用し、加工物を安定した作業台に確実に固定・支持すること。手や体で加工物を支えると不安定になり工具の制御を失う原因となる。
3．常に安全メガネまたはゴーグルを着用すること。普段お使いのメガネやサングラスは、保護メガネとしては使用できない
4．釘は切断しないこと。作業前に加工物に釘がないか点検し見つけた場合は取り除くこと。
5．大きすぎる加工物は切断しないこと。
6．切断作業の前に、加工物の向こう側に十分なスペースを確保し、鋸刃が床や作業台などに接触しないことを確認すること
7．工具をしっかりと持つこと。
8．不必要に工具を無負荷運転しないこと。
9．取り扱う材料や用途に応じて、常に適切な防じんマスクや呼吸用保護具を着用すること。

この取扱説明書は保管してください

警告：製品の操作に慣れても、安全規則の遵守を怠らない事
誤った使用方法や、この取扱説明書に記載されている
安全規則に従わない場合、重篤な人身事故に繋がる
恐れがあります。

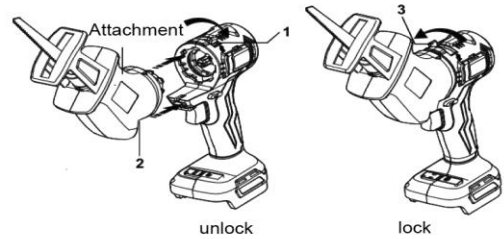
レシプロソーアタッチメント

仕様

モデル名	DYB-2109
ストローク長	15mm
ストローク数	0 - 3,300 / 分
重量	0.64kg

・製品改良のため、仕様は予告なく変更する場合がございます。
・仕様は国や地域によって異なる場合がございます。

操作



アタッチメントの取付け取り外し

・アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マークまで押す（図1）。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、パワーユニットの底部と平行になるように差し込む（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠マークまで押し、確実にロックする（図3）。
・アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マークまで押しながら（図1）、アタッチメントをまっすぐ引き抜く。

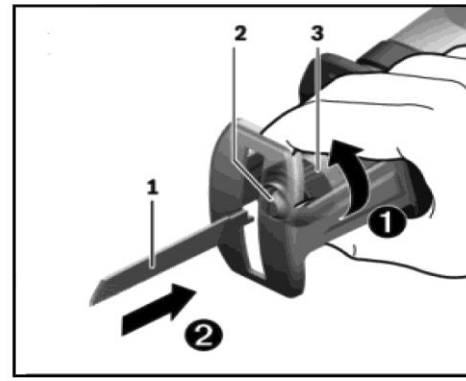
注意：作業前には、必ず本機のスイッチを切り、バッテリーカートリッジを取り外すこと

組立

注意：本機で作業を行う前には、必ずスイッチを切り、バッテリーカートリッジを取り外すこと。

鋸刃の取付け、取り外し

注意：必ず鋸刃やブレードホルダーに付着した切りくずや異物を全て清掃すること。これを怠ると、鋸刃が十分に固定されず、重大な傷害事故に繋がるおそれがあります。



1．レシプロソーブレード
2．ブレードクランプスリーブ（刃固定スリーブ）
3．開放位置
注記：リリースレバーは最後まで引ききってください。最後まで引かないとブレードクランプスリーブが開放位置にならず、レシプロソーブレードを挿入できません。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

警告：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを入れないでください。

チェーンソーの安全に関する警告

1. **チェーンソーの作動中は、ソーチェーンに身体のいかなる部分も近づけないでください。チェーンソーを始動する前に、ソーチェーンが何にも接触していないことを確認してください。**チェーンソーの操作中に一瞬でも注意を怠ると、衣服や身体がソーチェーンに巻き込まれる恐れがあります。

2. **チェーンソーは必ず、右手でトップハンドル、左手でフロントハンドルを握ってください。**逆の手で持つと、人身傷害のリスクが高まるため、絶対に行わないでください。

3. **ソーチェーンが隠れた配線に接触する可能性があるため、電動工具は必ず絶縁されたグリップ部を持ってください。**通電中の電線にソーチェーンが接触すると、電動工具の金属部分が通電し、感電する恐れがあります。

4. **保護メガネと聴覚保護具を着用してください。**さらに、頭、手、脚、足を保護するための保護具の使用を推奨します。適切な保護服を着用することで、飛散する破片やソーチェーンへの偶発的な接触による人身傷害を軽減できます。

5. **常に足元を安定させてください。**

この取扱説明書を保管してください。

***警告：*製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

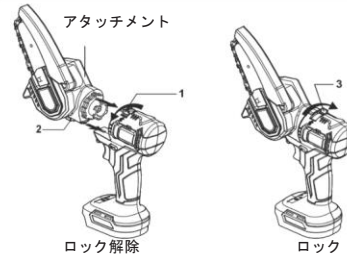
チェーンソーアタッチメント

製品仕様

型番：	**DYB-2110**
標準ガイドバー長さ	**4″**
ストローク数	**0-4,000 回/分**
チェーンスピード	**7 m/s**
質量	**0.58kg**

- **製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。**
- **仕様は国によって異なる場合があります。**

操作



アタッチメントの脱着

● アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

● アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます。

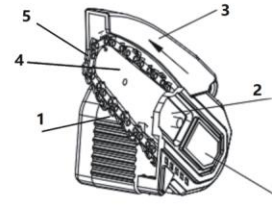
***注意：*本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

組み立て

***注意：*本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

ソーチェーンの脱着

***注意：*作業直後は、ソーチェーンとガイドバーがまだ熱くなっています。本製品で作業を行う前に、十分に冷やしてください。



► **1.**チェーン調整ネジ **2.**保持ナット
3.フロントハンドガード **4.**ガイドバー
5.ソーチェーン **6.**スプロケットカバー

***注意：*ソーチェーンの向きを確認してください。ソーチェーンの向きを、チェーンソー本体のマークの向きと合わせてください。**

ソーチェーンを取り外すには、次の手順に従ってください：

1. フロントハンドガードを引いて、チェーンブレーキを解除します。

2. チェーン調整ネジを緩め、次に保持ナットを緩めます。

3. スプロケットカバーを取り外し、次にチェーンソー本体からソーチェーンとガイドバーを取り外します。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

警告：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを入れないでください。

安全に関する重要な指示

1 . **意図しない起動を避けてください。**バッテリーパックの着脱前には、本体のスイッチを必ずOFFの位置にしてください。

2 . 感電の恐れがあるため、電気配線に向けて絶対に水を噴射しないでください。

3 . **ピンポイントの細い水流は非常に強力です。**塗装面、木製の表面、または接着剤で固定されているものへの使用は推奨されません。

4 . 作業エリアに人や動物を近づけないでください。

5 . 高圧洗浄機を操作する際は、ワンドを完全にコントロールするため、必ず両手で持ってください。

6 . **操作中はノズルや噴射水に触れないでください。**ノズルの前に絶対に手を出さないでください。

7 .**操作中は保護メガネを着用してください。**誤って水がかかるのを防ぐため、保護服と保護靴を着用してください。

8 . 使用しないときや**高圧ホースを取り外す**前には、バッテリーパックを取り外してください。

9 . 本製品を4°C（40°F）未満の温度で操作または保管しないでください。凍結による損傷は保証の対象外です。

10 . 使用前に、すべての化学薬品に関する指示と警告をよくお読みください。承認された高圧洗浄機用洗剤のみを使用してください。漂白剤、塩素、または酸を含む洗剤は使用しないでください。洗剤の適切な使用については、必ずメーカーのラベルの推奨事項に従ってください。洗剤から目、皮膚、呼吸器を常に保護してください。

11 . 可燃性の液体を噴射したり、可燃性の粉塵、液体、または蒸気のある場所で高圧洗浄機を使用しないでください。

この取扱説明書を保管してください

***警告：*製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

高圧洗浄機アタッチメント

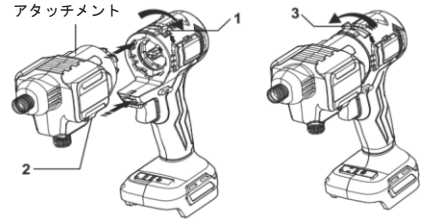
製品仕様

型番	**DYB-2111**
流量	**2.4L/min**
定格圧力	**1.8/3.0MPa**
質量	**0.38kg**

● 製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。

● 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



アタッチメントの脱着

● アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

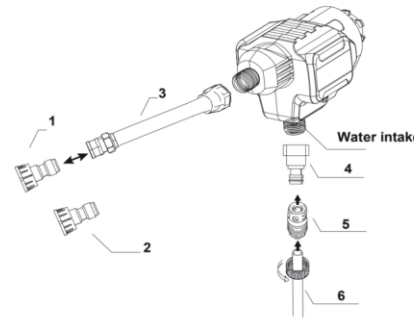
● アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます。

***注意：*本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

組み立て

***注意：*本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

スプレーワンドなどのアタッチメントの取り付け



► **1.** クイックコネクトノズル（0°）**2.** ターボノズル

3. 高圧スプレーワンド　　**4.** コネクター

5.クイックコネクトホースコネクター　**6.** 吸引ホース

スプレーワンドへのノズルの取り付け

ノズル1、2をスプレーワンド3に接続するには、クイックコネクトカラーをスプレーワンド側に引き、適切なノズルを挿入します。クイックコネクトカラーを放してノズルを固定します。

ノズルが確実に固定されたことを確認するため、クイックコネクトカラーが所定の位置にロックされた後、ノズルをしっかりと引いてください。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

***警告*：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。**

ブロワの安全上のご注意

1. **機械の操作中は、必ず丈夫な靴と長ズボンを着用してください。**
2. **吸気口に吸い込まれる可能性のある、ゆったりした衣服や宝飾品は着用しないでください。長い髪は吸気口から遠ざけてください。**
3. **機械を使用する際は、必ず保護ゴーグル、帽子、マスクを着用してください。**普段使いの眼鏡やサングラスは安全ゴーグルではありません。
4. **ほこりによる刺激を防ぐため、防じんマスクの着用をお勧めします。**
5. **機械の操作中は、必ず滑り止め付きの保護靴を着用してください。**滑り止め付きでつま先が保護された安全靴は、怪我のリスクを低減します。
6. **周囲に人、特に子供やペットがいる場合は、絶対に機械を操作しないでください。**
7. **次のような場合は、機械のスイッチを切り、バッテリーパックを取り外し、すべての可動部が完全に停止したことを確認してください。**

・機械から離れるとき。
・詰まりを取り除く前。
・機械の点検、清掃、または作業を行う前。

・機械が異常に振動し始めた場合。

・機械をブロワからバキュームへ、またはその逆に切り替えるとき。

この取扱説明書を保管してください

***警告*：製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

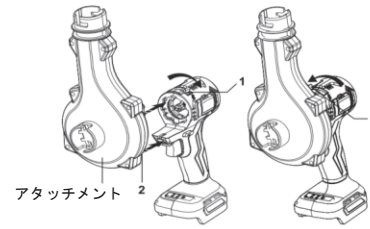
ブロワアタッチメント

製品仕様

型番：	**DYB-2112**
無負荷回転数 (RPM)	**0-24,000 RPM**
風量	**2.8 m³/min**
質量	**0.39kg**

● 製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。
● 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



アタッチメントの脱着

● アタッチメント取付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

● アタッチメント取外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

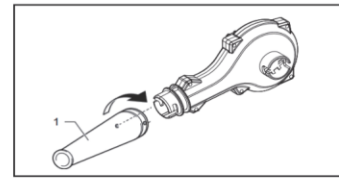
組み立て

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

ノズルの脱着

別販売品

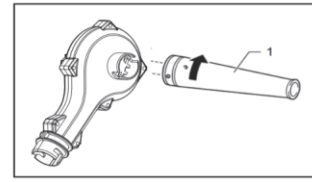
ノズルの突起を本体の溝に合わせ、ノズルを本体に差し込み回して固定します。



► 1. ノズル

ノズルを取り外すには、取り付け手順を逆に行ってください

バキューム作業のための組み立て



► 1. ノズル

ノズルの突起を本体の溝に合わせ、ノズルを本体に差し込み、回して固定します。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

***警告*：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。**

ディスクグラインダーの安全上のご注意

研削、研磨、ワイヤーブラシ、研磨切断作業に共通の安全上のご注意：

1. この電動工具は、グラインダー、サンダー、ワイヤーブラシ、または切断工具として使用するためのものです。この電動工具に付属しているすべての安全上の警告、指示、図、仕様をお読みください。下記の指示にすべて従わない場合、感電、火災、重傷の原因となることがあります。

2. 研磨などの作業は、この電動工具では推奨されません。電動工具が設計されていない作業を行うと、危険が生じ、人身事故の原因となることがあります。

3. 工具メーカーによって特別に設計・推奨されていないアクセサリーは使用しないでください。アクセサリーが電動工具に取り付けられるからといって、安全な操作が保証されるわけではありません。

4. アクセサリーの定格速度は、電動工具に表示されている最高速度以上でなければなりません。定格速度を超えて回転するアクセサリーは、破損して飛散する可能性があります。

5. アクセサリーの外径と厚さは、電動工具の定格容量の範囲内でなければなりません。サイズの合わないアクセサリーは、適切に保護したり制御したりすることができません。

この取扱説明書を保管してください

***警告*：製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

アングルグラインダーアタッチメント

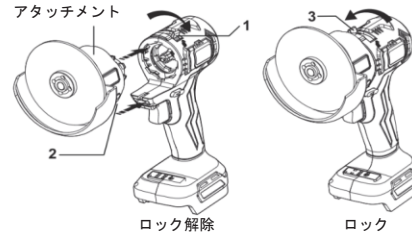
製品仕様

型番	DYB-2113/100	DYB-2113/125
砥石径	100 mm (4")	125 mm (5")
無負荷回転数	8,000 RPM	
質量	0.26kg	0.35kg

● 製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。

● 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



アタッチメントの脱着

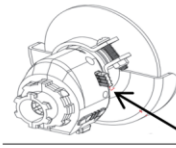
● アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

● アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます。

組み立て

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

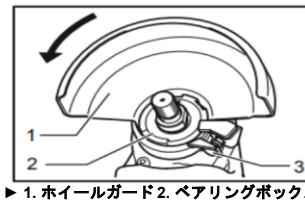
注意：回転中にシャフトロックを操作しないでください。工具が損傷する恐れがあります。



► 1. シャフトロック

アクセサリーの取り付け・取り外しの際にスピンドルの回転を防ぐには、シャフトロックを押してください。

固定ネジ式ホイールガード付き工具の場合



► 1. ホイールガード 2. ベアリングボックス 3. ネジ

ホイールガードバンドの突起をベアリングボックスの切り欠きに合わせて、ホイールガードを取り付けます。次に、ホイールガードを反時計回りに約180°回転させます。ネジを確実に締めてください。

ホイールガードを取り外すには、取り付け手順を逆に行ってください。

研削砥石の脱着

ロックナットを締めるには、シャフトロックをしっかりと押してスピンドルが回転しないようにし、ロックナットレンチを使って時計回りに確実に締めてください。

砥石を取り外すには、取り付け手順を逆に行ってください。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

***警告*：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。**

ロータリーハンマーの安全に関する警告

1. **耳栓を着用してください。**騒音にさらされると、聴力を損なうおそれがあります。

2. **補助ハンドルが付属している場合は、必ず使用してください。**コントロールを失うと、けがの原因となります。

3. **切断用アクセサリーが隠れた配線に接触する可能性のある作業を行う際は、電動工具の絶縁グリップ面を持ってください。**通電中の電線に切断用アクセサリーが接触すると、電動工具の金属部分が通電状態になり、感電するおそれがあります。

4. **保護帽（安全ヘルメット）、保護メガネ、フェイスシールドのいずれかまたはすべてを着用してください。通常のメガネやサングラスは保護メガネではありません。また、防じんマスクと厚手の保護手袋の着用を強く推奨します。**

5. **作業の前に、ビットが所定の位置に固定されていることを確認してください。**

6. **常に足場を安定させてください。高所で使用する際は、下に人がいないことを確認してください。**

7. **工具は両手でしっかりと持ってください。**

8. **可動部分に手を近づけないでください。**

9. **工具を他の人に渡す前に、必ずスイッチがオフになっており、バッテリーパックとビットが取り外されていることを確認してください。**

この取扱説明書を保管してください

***警告*：製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

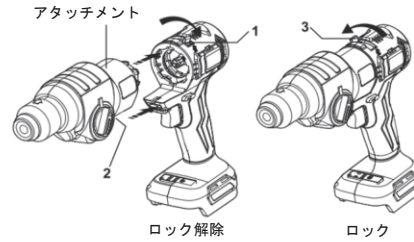
コンビネーションハンマーアタッチメント

製品仕様

型番	**DYB-2114**
無負荷回転数	**0-2,000 RPM**
打撃数	**0-5,500 回/分**
質量	**0.68kg**

- **製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。**
- **仕様は国によって異なる場合があります。**

操作



アタッチメントの脱着

● アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

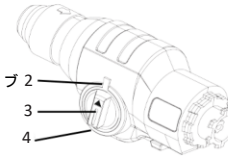
● アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

組み立て

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

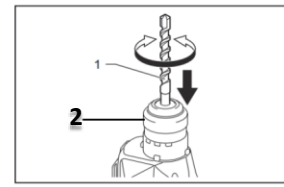
アクションモードの選択



コンクリート、石材などの穴あけには、アクションモード切替ノブを（1）の位置に回します。

木材、金属、プラスチックの穴あけには、アクションモード切替ノブを（2）の位置に回します。

ドリルビットの脱着



► 1.ドリルビット 2.チャックカバー

ドリルビットを工具に差し込みます。ドリルビットを回しながら、かみ合うまで押し込みます。

ドリルビットを取り付けた後は、必ずビットを引いてみて、しっかりと固定されていることを確認してください。

ドリルビットを取り外すには、チャックカバーを一番下まで引き下げて、ドリルビットを引き抜きます。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

***警告*：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。**

ヘッジトリマーの安全上のご注意

1. 身体のすべての部分をカッターブレードに近づけないでください。ブレードが動いている間は、切りくずを取り除いたり、切断する材料を持ったりしないでください。詰まった材料を取り除く際は、必ずスイッチがオフになっていることを確認してください。スイッチを切った後も、ブレードは惰性で回転します。ヘッジトリマーの操作中に一瞬でも注意を怠ると、重傷を負う可能性があります。

2. ヘッジトリマーを運ぶ際は、カッターブレードを停止させた状態でハンドルを持ってください。ヘッジトリマーを正しく取り扱うことで、カッターブレードによる怪我のリスクを減らすことができます。

3. カッターブレードが隠れた配線に接触する可能性があるため、電動工具は必ず絶縁されたグリップ部分を持ってください。通電している電線にカッターブレードが接触すると、電動工具の金属部分が露出し、感電する恐れがあります。

4. 危険 - ブレードに手を近づけないでください。ブレードに接触すると重傷を負う可能性があります。

5. 雨天時や、湿気の多い場所でヘッジトリマーを使用しないでください。電気モーターは防水ではありません。

6. 初めて使用する方は、経験者にヘッジトリマーの使い方を教えてもらってください。

7. 18歳未満の子供や若年者は、ヘッジトリマーを使用しないでください。ただし、16歳以上で専門家の監督のもとで訓練を受けている場合は、この限りではありません。

***警告*：製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

ヘッジトリマーアタッチメント

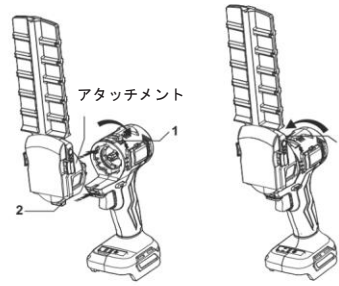
製品仕様

型番	**DYB-2115**
無負荷回転数 (RPM)	**0-1,200 /min**
ブレード長	**160mm**
質量	**0.63kg**

● 製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。

● 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ロック解除　　ロック

アタッチメントの脱着

● アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

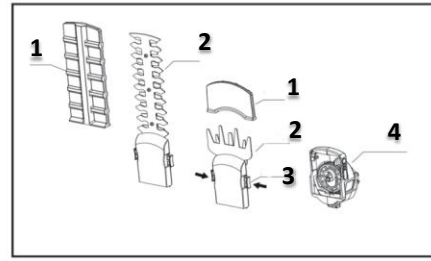
● アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

組み立て

剪定ブレードの脱着

注意：剪定ブレードの脱着を行う前に、必ず工具のスイッチがオフになっており、バッテリーパックが取り外されていることを確認してください。



1. 剪定ブレード
2. ブレードカバー
3. ボタン
4. ヘッジトリマーアタッチメント

ブレード交換リリースボタン：両側のボタンを押すと、トリマーのブレードを素早く交換できます。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

***警告*：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。**

インフレーターの安全に関する警告

1. **空気を注入する際は、エアチャック、アダプター、バルブをしっかりと接続してください。**接続が不十分な場合、対象物、ホース、エアチャック、アダプターが損傷したり、けがの原因となることがあります。

2. **空気圧はゆっくりと抜いてください。空気注入後にホースを取り外す際は、対象物、ホース、エアチャックをしっかりと持ってください。**排気により対象物、エアチャック、アダプターが跳ね返り、けがの原因となることがあります。

3. **対象物の最大許容圧力を超えて空気を注入しないでください。**本製品または対象物が損傷し、けがの原因となることがあります。

4. **本製品の最大吐出圧力を超えて使用しないでください。**最大吐出圧力を超える圧力で使用すると、対象物または本製品が破裂するおそれがあります。

5. **タイヤ、スポーツボール、小型の浮き輪など、メーカーが指定した対象物にのみ空気を入れてください。**その他の対象物に空気を入れると、損傷やけがの原因となることがあります。

6. **空気を注入する際は、圧力計、本製品と対象物の状態を確認し、空気漏れがないことを確かめてください。**確認を怠ると、本製品または対象物が損傷し、けがの原因となることがあります。

7. **本製品を持ち運ぶ際は、ハンドルを持ってください。ホースを持ったり、引っ張ったりしないでください。**本製品が損傷し、けがの原因となることがあります。

この取扱説明書を保管してください

***警告*：製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

インフレーターアタッチメント

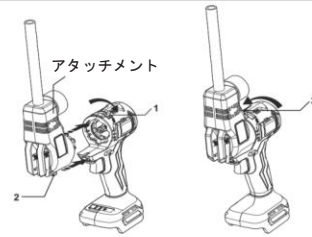
製品仕様

型番	**DYB-2116**
無負荷回転数 (RPM)	**0 - 3,300 RPM**
最大空気圧	**0-6.9BAR**
質量	**0.45kg**

● 製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。

● 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



アタッチメントの脱着

● アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

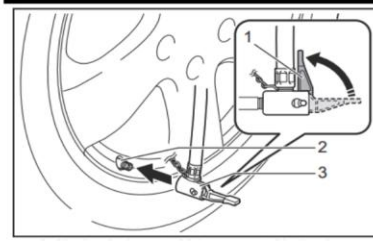
● アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます。

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

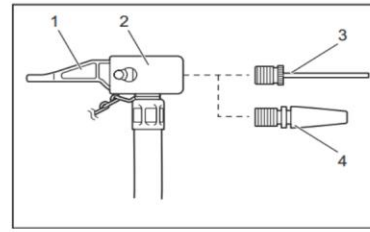
組み立て

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

米式バルブアダプターの使用



► **1.** エアチャッククランプ **2.** バルブステム **3.** エアチャック



► **1.** エアチャッククランプ **2.** エアチャック **3.** ボール用空気針 **4.** テーパーアダプター

スポーツボールや浮き輪などの小物に空気を入れることができます。スポーツボールにはボール用空気針を、浮き輪にはテーパーアダプターを使用してください。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

***警告*：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。**

トリマーの安全に関する警告

1. カッターがコードに接触する可能性があるため、電動工具は必ず絶縁グリップ部を持ってください。通電中の電線を切断すると、工具の金属部分が通電状態になり、感電する恐れがあります。

2. クランプなどを用いて、作業台に加工材をしっかりと固定してください。手で押さえたり、身体に当てて作業したりすると、不安定になり、工具の制御を失う原因となります。

3. 長時間作業する場合は、防音保護具を着用してください。

4. ビットは慎重に取り扱ってください。

5. 作業前にビットにひび割れや損傷がないか注意深く確認してください。ひび割れや損傷のあるビットは直ちに交換してください。

6. 釘の切断は避けてください。作業前に加工材を点検し、すべての釘を取り除いてください。

7. 工具をしっかりと持ってください。

8. 回転部に手を近づけないでください。

9. スイッチを入れる前に、ビットが加工材に接触していないことを確認してください。

10. しばらく空運転させてください。ビットが正しく取り付けられていない可能性を示す振動や揺れがないか確認してください。

11. ビットの回転方向と送り方向に注意してください。

12. 工具の速度に適した、正しい軸径のビットを使用してください。

この取扱説明書を保管してください

***警告*：製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

トリマーアタッチメント

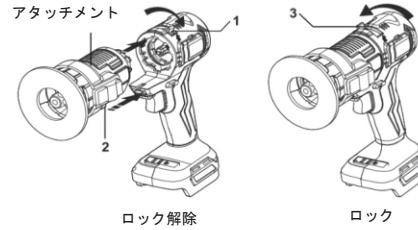
製品仕様

型番	**DYB-2117**
無負荷回転数 (RPM)	**0-11,000 RPM**
コレットチャック能力	**1/4"**
質量	**0.6kg**

● 製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。

● 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



アタッチメントの脱着

● アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。

● アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押し、アタッチメントを平行に引き抜きます

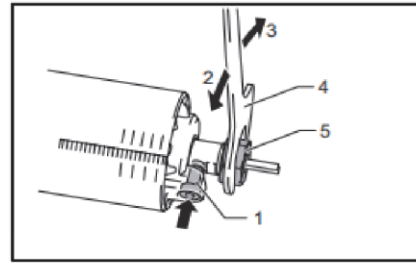
***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

組み立て

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

トリマービットの脱着

***注記*：ビットを差し込まずにコレットナットを締め付けないでください。**コレットコーンが破損する恐れがあります



►**1.** シャフトロック　**2.** 緩める　**3.** 締める
　4. レンチ　**5.** コレットナット

トリマービットをコレットコーンの奥まで完全に差し込みます。シャフトロックを押し、レンチでコレットナットを締めるか、2本のレンチでしっかりと締めます。ビットを取り外すには、取り付け手順を逆に行ってください。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全に関する警告

***警告*：アタッチメントを取り付ける前に、絶対にスイッチを押さないでください。**

丸のこの安全に関する警告

1. **危険：切断箇所や刃に手を近づけないでください。もう一方の手は補助ハンドルまたはモーターハウジングに置いてください。**両手で丸のこを持っている場合、刃で手を切ることはありません。

2. **加工物の下に手を入れないでください。**ガードは加工物の下にある刃から手を保護することはできません。

3. **加工物の厚さに合わせて切込深さを調整してください。**加工物の下から刃の歯が完全に一山分見えない程度にしてください。

4. **切断する加工物を手で持ったり、足で押さえたりしないでください。加工物は安定した作業台に固定してください。**身体の露出、刃の挟み込み、制御不能を防ぐため、加工物を適切に支えることが重要です。

5. **隠れた配線に刃が接触する可能性のある作業を行う場合は、必ず電動工具の絶縁グリップ部を持ってください。**通電している電線に接触すると、電動工具の金属部分も通電状態になり、感電する恐れがあります。

6. **縦引き作業をするときは、必ずリップフェンスまたはストレートエッジガイドを使用してください。**これにより、切断精度が向上し、刃が挟まる可能性を低減します。

7. **必ず正しいサイズと形状の刃を使用してください。**

この取扱説明書を保管してください

***警告*：製品に慣れたり、使いやすさを感じたりしても（繰り返し使用することで得られる）、製品の安全規則を厳守することを怠らないでください。誤った使用や、この取扱説明書に記載されている安全規則に従わない場合、重傷を負う原因となります。**

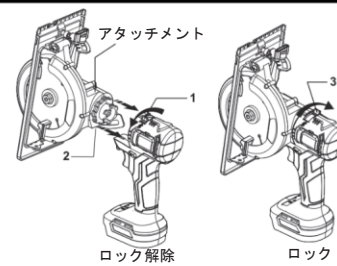
丸のこアタッチメント

製品仕様

型番	**DYB-2118**
刃径	**115mm**
最大切込深さ	**（0°時）41mm （45°時）30mm**
無負荷回転数 (RPM)	**0-4,000 RPM**
質量	**0.8kg**

- **製品改良のため、仕様および外観は予告なく変更することがあります。**
- **仕様は国によって異なる場合があります。**

操作



アタッチメントの脱着

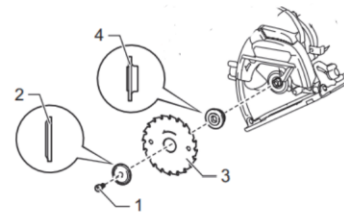
- アタッチメントの取り付け：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、本体の底面と平行にアタッチメントを押し込みます（図2）。アタッチメントリリースボタンを施錠方向に押します（図3）。
- アタッチメントの取り外し：アタッチメントリリースボタンを解錠マーク（図1）まで押します。アタッチメントを平行に引き抜きます。

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

組み立て

***注意*：本機で作業を行う前に、必ずスイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。**

丸のこ刃の脱着



►1. 六角ボルト 2. アウターフランジ 3. 丸のこ刃 4. インナーフランジ

丸のこ刃を取り外すには、シャフトロックを完全に押し込んで丸のこ刃が回転しないようにし、レンチを使って六角ボルトを反時計回りに緩めます。その後、六角ボルト、アウターフランジ、丸のこ刃を取り外します。

***注意*：丸のこ刃は、刃先が工具の前面で上を向くように取り付けてください。**

丸のこ刃を取り付けるには、取り外し手順を逆に行ってください。六角ボルトは必ず時計回りにしっかりと締めてください。